

山名・山城	裏磐梯（ 磐梯山・五色沼・雄国沼・雄国山 ）
山行目的	裏磐梯の花と温泉を楽しむ
山行期間	2017年6月22日～24日
参加者	2名

ルート、コースタイム

23日 猫魔八方台 622—温泉小屋廃墟 647—弘法清水 800—磐梯山 820—（往路）—猫魔八方台 1020
五色沼入口 1120—毘沙門沼—赤沼—弁天沼—青沼—柳沼—磐梯高原駅 1225—駐車場 1300

24日 雄国沼登山口 615—雄国沼休憩舎 712—雄国沼湿原自然探勝路—雄国山分岐 900—雄国山 925—
—**レビス** 裏磐梯登山口 1052（下山）

磐梯山と雄国沼湿原のニッコウキスゲ群落をメインに裏磐梯を訪ねた。好天に恵まれ緑の濃い初夏の会津の山と源泉かけ流しの温泉場を満喫した楽しい山行となった。

【磐梯山】

猫魔八方台は磐梯山と猫魔岳（雄国沼方面）への登山基地として広い駐車場と休憩舎、水洗トイレを完備した立派な施設だ。ここからの磐梯山は危険な個所もなく、程よい傾斜の登山道が頂上まで続いている。山の肩の場所に冷たい清水の水場と2軒の営業小屋（売店）がある。頂上からの大パノラマは評判とおり素晴らしく、ヤマケイの技術社員がドローンを使って空撮を行っていた。

【五色沼自然探勝路】

ビジターセンターのある五色沼入口を起点に片道1時間30分～2時間の自然探勝路に行く。鉱物の違いから湖沼それぞれの色合いが異なり独特の景観を醸し出している。数多くの老若男女が夫々の歩き方で散策を楽しんでおり、磐梯高原の代表的観光地といった佇まいだ。片方の起点磐梯高原駅（バス停）からバスでビジターセンターまで戻るのが一般的の様だ。

【雄国沼・雄国山】

雄子沢橋の喜多方寄りに30台程度の無料駐車場がある。午前6時の段階でほぼ満車の状況。道路脇にある登山口（雄国せせらぎ探勝路）からハイキング路を緩やかに登っていくと沢を渡り、雄国山分岐を右に分ける。やがて立派な休憩舎に着くと目前に雄国沼が現れる。湿原探勝路はやや小ぶりながら周囲の山並みと湖水、青空が相乗して素晴らしい解放感だ。お目当てのニッコウキスゲはまだこれからで、ツツジ系とコバケイソウが色合い鮮やかに人目を引いている。木道の端っこに座ってノビリと景観と雰囲気を楽しむ。

雄国山は分岐から20分程度で頂上に着く。パノラマ探勝路の名前通り頂上展望台からの景観は素晴らしい。周囲にかげろの連写の音が響き渡る。下山路は丁寧に山腹を巻いており膝への負担が少ない快適なハイキング路だ。熊が出そうな樹林帯を抜けると下からバイクの排気音が聞こえ、立派な温泉施設（キャンプ施設もあるが繁忙なのは夏だけの様だ）の**レビス** 裏磐梯に降り立つ。ここにはバス停があり、雄子沢駐車場まで15分程度で戻ることができる。

【裏磐梯の温泉】

温泉施設は至る所にある。鄙びた共同浴場から露天中心の古民家風の立寄り湯、大規模な温泉施設と色とりどりだ。今回は「休暇村裏磐梯温泉」と「桧原温泉」タバコ屋旅館にお世話になった。桧原温泉は源泉そのものが蛇口からジャブジャブ出ており、泉質は素晴らしい。湯上りは「温泉満足度100%」の気分だ。

—
以上